

議会だより



白山市

第35号

2014

平成26年2月



特集

「この人」

「旗源平でふれあい」

撮影者：藤田 政樹（広報広聴委員会委員）

撮影地：美川児童館（美川中町）

ボランティアは私にとっての キャッチボール 14

早坂 田恵子さん（市国際交流協会共生交流部会長
国際交流ボランティアグループ「モーニンググローリー松任」代表）

目次

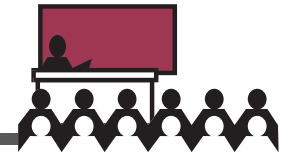
議会報告会.....	2
平成25年第3回12月会議概要	4
常任委員会レポート.....	6

一般質問.....	8
私は傍聴しました.....	16

声を聞く！～議会報告会～



10月25日（金） 白嶺小中学校集会室にて



地域センターには地元在住の職員の配置を

こんな質問

Q 金城大学に新しい学部である看護学部創設の補助の報告があったが、定員は何名なのか。また、5年間で総額3億円を補助した以降も毎年補助が必要なのか。看護師不足解消のため、何か方策は考えているのか。

A 定員は1年次80人の予定となっている。看護学部の補助については、5年間で3億円であり、それ以上市において補助の予定はない。将来の医療の不安を解消するために、白山市、公立松任石川中央病院、金城大学の連携の中で、看護師不足にならないように、また看護師を育てていくという思いで、方策を進めなければならないと思う。

Q 松任文化会館について、現在の場所で大きな費用をかけ改修が必要なのか。市のシンボリックな文化会館であれば、車社会であるため、なぜ市役所と公立松任石川中央病院の間に建設するなどといった発想ができないのか。

A 議員間でいろいろと議論をした。市役所と病院の間に建設した場合、執行部から提示された額は概算で30億円だった。現在の施設を耐震補強するのみであれば、

概算で約5億円で、当分の間は大丈夫ではないかという意見もあり、最終的な議論の中で、耐震設計の発注を了承することを決めた。

Q（仮称）白山市立野球場は相木野球場の代替施設ということだが、松任石川環境クリーンセンター周辺に必要なのか。

A 場所の選定については、用地費が一番安く、事業費を含めて一番安価であることが選定の要因の1つになったかと思う。今後とも我々議員はしっかりとチェックしていきたいと思っている。

Q 議会本来の姿としては、行政のチェック機能と議案の提出などがある。今回の議会報告会も議会改革の一環であるとの説明があったが、そのほかには。

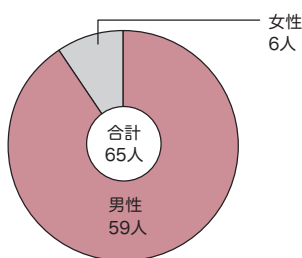
A 議会の機能をさらに充実、強化するため、定例会を年1回とし議長権限で会議を再開できる通年議会を導入した。

白山ろく地域の

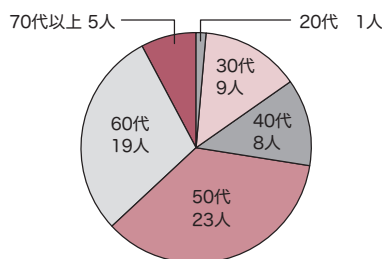
議会報告会アンケート 集計結果

アンケート提出者65人 ※参加者76人

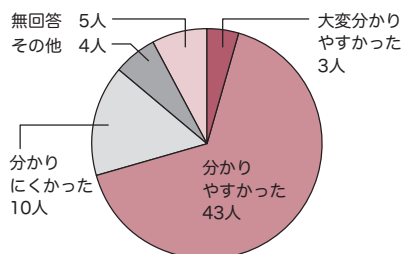
① 性別



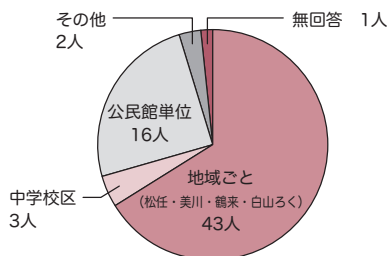
② 年代



③ 議会報告会に参加しての感想は



④ 今年度の議会報告会は各地域ごとで開催しますが、今後どのような単位で開催したらよいですか



⑤ 今後運営などについて、ご意見がありましたら、ご記入ください

- ・今後も継続してほしい。
- ・議員の対応が丁寧で好感が持てた。
- ・議会は市の執行部と同じなのか。市の執行状況の説明を聞いたようだった。
- ・休日に開催したほうが、参加者が多くなるのではないかな。
- ・市長に負けない強い議会であってほしい。議会として政策実現をお願いしたい。
- ・白山市の進むべき基本的な方向性を知りたい。

意見と要望

・白山ろく地域の各支所が統廃合され、平成28年度から各公民館に（仮称）地域センターが置かれ、市民サービスの業務が行われるとのことだ。災害が発生した際、瞬時に対応するには、地域を熟知している地元の職員がいらないと対応できないため、地域在住の職員を配置していただきたい。（仮称）白山ろく産業建設課については、将来縮小されることなく、施設を含めて規模が大きく、充実したものになるよう配慮いただきたい。

・7月29日の豪雨により、三坂町（鳥越地域）周辺の大日川の一部で水があふれ、田畑が水に浸かった。また、その影響で農道が崩れたため、早急に対策をしてほしいし、一度現場にも来てほしい。

・空き家対策において、他の地域から移ってきた方が地域になじめないことが考えられるため、受け入れる地域としては慎重に対応したいと考えている。市では、白山ろく地域を観光の拠点として考えているようだが、限界集落が多くなり、若者が帰ってこなければいろいろな面で問題が出てくると思う。その対策について、地域の現状も踏まえながら取り組んでいただきたい。



定例会12月会議概要

12月3日（火）～19日（木）

（仮称）白山ろく産業建設課、

観光情報センター整備費

（債務負担行為 1450万円）

1644万円



吉野工芸の里

◎主な議案

○補正予算案

一般会計については、右記事項を含め4億6478万円の増額補正が提案されました。

特別会計及び事業会計については、主なものとして国民健康保険特別会計では、療養給付費負担金返還額など2億275万円が計上されました。

主なものは次のとおりです。

石川県議会議員選挙費

1086万円

法人民営化保育園等（5力所）の整備・補助事業

1億4473万円

海岸漂着物の収集運搬経費

250万円

美川漁港の航路浚渫経費

750万円

白山野々市広域事務組合への負担金

7520万円

中学校体育連盟及び文化連盟に対する補助金

1070万円

今期定例会12月会議では、平成24年度各会計決算等15件を認定または可決しました。また、補正予算案7件、条例案10件、事件処分案14件、人事案1件は可決または答申しました。そのほか、請願2件のうち、1件は不採択、1件は採択され、議員提出の議会議案3件は全て可決しました。

◎平成24年度決算を認定

平成24年度各会計決算について、西川寿夫決算審査特別委員会委員長は10月3日、4日、11日の3日間にわたる審査の報告を本会議で行いました。

【報告概要】

一般会計では、市の財政が厳しい中、できる限り未利用地など普通財産を積極的に売却し、歳入増に努めることや、地籍調査事業の計画的な実施、有害鳥獣対策事業の積極的な予算計上などについて、企業会計では、対前年との比較貸借対照表などわかりやすい資料を作成するとの報告がありました。

委員長報告後、宮岸美苗議員より一般会計及び介護保険特別会計について反対討論、北嶋章光議員より、決算に関する全ての議案に対する賛成討論があり、採決の結果、一般会計及び介護保険特別会計決算は賛成多数で、その他は全員賛成で認定または可決しました。

○条例案

消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例

公共施設の使用料及び利用料金について平成26年4月からの消費税率の引き上げに対応。

市墓地公苑条例の一部を改正する条例

蝶屋墓地公苑の拡張事業に伴い、その使用料について見直しを行うもの。

○事件処分案

指定管理者の指定

・松任文化会館及び鶴来総合文化会館

指定管理者：(株)ケイミックス

指定期間：平成26年4月1日～平成28年3月31日



松任文化会館

・美川文化会館

指定管理者：NPO法人びいすく美川

指定期間：平成26年4月1日～平成28年3月31日

・白山市シーサイド松任

及び白山市松任青少年宿泊研修センター

指定管理者：(株)セオリ

指定期間：平成26年

4月1日～平成31年3月31日



シーサイド松任

・白山市民温泉（松任海浜温泉・めもと岩温泉ラクヨウ

ウ・新中宮温泉センター・大門温泉センター・バードハミング鳥越）

指定管理者：(株)トスマク・アイ

指定期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日

・湊健康増進センター

指定管理者：NPO法人びいすく美川

指定期間：平成26年4月1日～平成28年3月31日

◎請願

・「秘密保護法」制定に反対する意見書の提出を求める請願書については不採択

・治安維持法犠牲者への国家賠償を求める意見書の提出を求める請願書については採択

◎人事案

人権擁護委員候補者の推薦については、次の方々を答申しました。

北村 市範さん（福増町）

香城 満さん（倉光五丁目）

米永仁史朗さん（北安田町）

【意見書】

○過疎対策の積極的推進を求める意見書

（提出者：清水芳文）

○教育予算のさらなる拡充を求める意見書

（提出者：藤田政樹）

○治安維持法犠牲者国家賠償法の制定に関する意見書

（提出者：安田竹司）

次の会議のお知らせ

定例会3月会議の日程

3月 4日（火）	本会議（提案説明）
3月12日（水）	本会議（一般質問）
3月13日（木）	本会議（一般質問）
3月14日（金）	本会議（一般質問予備日）
3月17日（月）	常任委員会
3月18日（火）	常任委員会
3月24日（月）	本会議（表決）



私は 賛成・反対しました

○=賛成、×=反対 ◎会派名 市民=(新)市民の声 一創=一創会 白政=白政会	氏名	横山 隆也	山口 俊哉	安美 隆直	吉本 史宏	永井 徹史	石地 宜一	小川 義昭	安田 竹司	北嶋 章光	宮中 郁恵	村本 一則	宮岸 美苗	寺越 和洋	吉田 郁夫	竹田 伸弘	清水 芳文	前多 喜良	藤田 政樹	西川 寿夫	中西 恵造
	会派名	白政	市民	白政	白政	白政	一創	白政	白政	市民		白政		白政	市民	市民		白政	一創	一創	一創
H24一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
H24介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市民交流センター条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市水道事業給水条例等の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市文化会館の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
白山市シーサイド松任及び白山市松任青少年宿泊研修センターの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
「秘密保護法」制定に反対する意見書の提出を求める請願書		×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×

*賛成反対が分かれたもの

*議長（岡本克行）は採決に加わりません。

県内初、大型商業施設での期日前投票所開設

総務企画常任委員会

主な質問

一般会計補正予算

質問 アピタ松任店での期日前投票所の体制は。県内他市の状況は。

答え 県知事選挙と県議補欠選挙の期日前投票が同時に執行される日から投票日の前日までの8日間、午前10時から午後7時までを予定している。他の期日前投票所と同等の人員配置が必要になる。



期日前投票所が設置されるアピタ松任店

県内では初めての取り組みである。

質問 JR松任駅立体駐車場の1日無料券の利用台数が、1カ月当たり250台から400台になった要因は。

答え 駅利用による駐車場料金割引のチラシを配布したほか、あさがおテレビなどによる広告も行っている。そのことにより利用者が増えた。

質問 林道は特定の人のみが行く場合が多く、災害が起きても発見が遅くなるのではないか。今後、地域センターに連絡が入るようにモニターを設置しては。

答え 林道の災害復旧については、現況の支所の体制で、任務に携わっている方や工事関係事業者から連絡を受けて対処している。それを地域センターに引き継いでいきたい。

その他報告事項

白山の噴火シナリオ

質問 融雪型火山泥流の影響がある居住地域に白峰地区が予想され、近くにはダムがある。被害想定を検討はされているのか。

答え 24時間体制で監視している。噴火シナリオが示されたことに基き、金沢河川国道事務所においてこれから検討を始める。

空き家実態調査

質問 空き家の定義は何か。

答え 適正に管理されていれば問題とはならない。人が住めるもしくは売り出しをしている空き家などについては除外し、管理が不十分であるものに対して町内会に調査を依頼している。

文教福祉常任委員会

指定管理に移行後も指導の徹底を



指定管理により新たなサービスが期待される
松任海浜温泉

主な質問

市民温泉の指定管理者の指定

質問 指定管理者は、松任海浜温泉の開館時間を早朝5時からとし、定休日を月1回にすることを提案しているが、温泉の清潔性を保つための清掃関係に問題はないのか。

答え 営業時間終了後、翌朝の開館までに清掃を行う予定であり、問題ないと考えている。

質問 公共施設のサービス向上の一方で、民間公衆浴場の営業を圧迫することになってはいかない。どのように考えているか。

答え 松任海浜温泉については、従来から民業を圧迫しないよう利用料金を高めに設定している。指定管理者は現状の料金

で対応する意向であり、十分配慮したい。

意見 市民から苦情のないよう、指定管理後の施設運営についても指導を徹底してほしい。

市文化会館の指定管理者の指定

質問 地元の文化団体が松任文化会館・鶴来総合文化会館の指定管理を希望しているなら、指導・育成の観点や本市の文化を底上げする意味においても、任せてみるべきではないか。

答え 地元雇用や意欲、自主事業の内容などから総合的に判断して選定した。最終的には松任学習センターを含めた3館の一体的な管理を考えており、よりよい会館運営と多少の経費削減が可能な範囲での結果である。

地元団体については、今後も地域に根づいた文化活動を継続してもらえよう、財政面も含めて支援していく。

質問 地元団体や市民が希望した場合、これまでどおり優先して使用できるのか。

答え 市民のための施設であり、現状どおり最優先される。指定管理者には空いた時間帯に自主事業を行ってもらう。

産業建設常任委員会

防犯灯取替補助金に増額補正

主な質問

防犯灯取替補助金

質問 当初予算では、どの程度防犯灯の取り替えを想定していたのか。今後、補助対象の試算はどのように考えているのか。

答え 今年度、灯具の取替補助金として約1000万円を計上した。9月現在で約840万円を執行したが、今年度は強風のため破損が多くなっており、今後400万円程度の執行を見込み、補正をお願いした。現在、市内の防犯灯は約1万2000基であり、今年度末で約1200基がLED化される予定である。防犯灯については、通学路の安全確保等で町内会から新設の要望等もあり、年間100基から200基ほど増えている状況である。

意見 新たに区画整理をする場合、住宅用夜間照明のフットライトを計画し整備すれば、防犯灯はそれほど必要ではないと思う。検討していただきたい。



LED化が進む防犯灯

災害復旧事業

質問 7月29日の豪雨による災害復旧事業の工事期間はどのようになっているのか。

答え 災害復旧事業については、国からの災害査定を受け、鋭意早期復旧に努めるが、林道及び河内町吉岡、内尾地内の公共土木施設については積雪のため、翌年度に事業を繰り越しせざるを得ない状況である。なるべく早く復旧したい。

美川漁港航路浚渫事業

質問 漁船の安全のため、航路を浚渫して水深を確保してもすぐに土砂が堆積する。国土交通省と事業内容を協議し、効果的な事業を進めてはどうか。

答え 航路の浚渫については、これまで国土交通省に要望しており、今後も国土交通省と内容を協議しながら事業を進めたい。

「そこがききたい」 市政を問う

一般質問

12月会議の一般質問は、10日、11日の2日間にわたり行われました。

10日の質問議員

宮中 郁恵 議員	8 ページ
吉本 史宏 議員	9 ページ
宮岸 美苗 議員	9 ページ
横山 隆也 議員	10 ページ
石地 宜一 議員	10 ページ
藤田 政樹 議員	11 ページ
山口 俊哉 議員	11 ページ

11日の質問議員

安実 隆直 議員	12 ページ
小川 義昭 議員	12 ページ
永井 徹史 議員	13 ページ
清水 芳文 議員	13 ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。



宮中 郁恵 議員

Q 未婚のひとり親にも寡婦控除
みなし適用で負担軽減を
A 26年度の保育料算定から
導入を考えている

質問 法律婚を経た上でひとり親になった女性や男性には、所得控除に27万円の寡婦（夫）控除がある。また、プラス8万円の特別寡婦控除もある。しかし、未婚のひとり親は寡婦とみなされず、寡婦控除は受けられない。保育料等は所得控除を差し引いた所得に応じて決まるため、税金に加えて負担が重い。

市長 寡婦控除のみなし適用導入について、平成26年度の保育料から導入していきたいと考えている。

子ども安心カードの導入
質問 学校で病気やけが、アレルギー症状で救急搬送される際、学校と消防署が迅速に連携できるように、子どもの病歴、

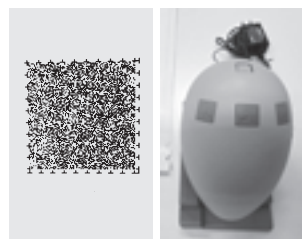
服用薬、かかりつけ医の連絡先を記入した「子ども安心カード」の導入を。

教育部長 学校独自に緊急連絡カードを作成し、救急隊員に口頭で情報提供している。

65歳以上の高齢者ボランティアポイント制度
質問 ボランティアに参加することでポイントを増やし、将来独り身になってボランティアが必要になったときに使うポイント制度の導入を。

健康福祉部長 幾つかの課題はあるが、先進地の事例をもとに課題を整理しながら研究していきたい。

スポーツ施設を利用する子どもに
質問 トイレを磨くことは心を磨くなど、人間形



音声コード（左）と音声コード読み取り装置（右）

成を育む大切な子どもの成長時期に大きく影響を与える。トイレ掃除ボランティアを推奨しては。

教育部長 ミニバスケットボール、学童野球、少年サッカーなどのチームは、トイレや床清掃を練習後、もしくは清掃日を決めて実施をしてくれている。

視覚障害者のために音声コードの普及を
市長 音声コード、音訳CD、点字の中から適切なものを選定し、普及したい。



吉本 史宏 議員

Q 車両基地内に白山手取川
ジオパークの視点場整備を

A 敷地内における視点場の整備を
JRに提案したい

**マイナンバー制度に向
けた情報管理**

質問 市役所内における
個人情報へのアクセスの
管理体制は。

市民生活部長 アクセス

した履歴は、白山市発足
以来全てが保存され定期
的なチェックを行ってい
る。

質問 DV被害者等の関
覧制限情報への管理体制
は。

市民生活部長 DV被害

者支援庁内連絡会を設
置し、職員の情報保護に
対する連携、意識啓発を
行っている。

市立学校施設の地域開放

質問 地域開放施設は。

教育部長 体育館と運動

場は全ての小・中学校で
あり、屋内施設について
は蕨城・松南・美川・朝



松任駅高架下の駐輪場

質問 高架下の利活用
の具体的な計画は。

市長 市の除雪車を置く

**北陸新幹線高架下を活
用したまちづくり**

ていたため、学校
長、教職員全体が地域
あつての学校であること
を再認識するよう指導し
ていきたい。

質問 今後の取り組みは。

教育部長 気軽に利用し

日小学校、白嶺小中学校
に地域開放エリアを設け
ている。

質問 高架下を利用した

軽運動施設などの整備

は。

市長 公共施設の設置は

認められないとの返答だ

が再度、管理者となるJ

R西日本へ申し入りたい。

**白山総合車両基地を観
光資源として発信する
方策**

質問 どのようにアピー
ルするのか。

市長 定期的な見学や一

般公開型のイベントの

開催をJRに働きかけた

い。

質問 旅行商品の開発は。

市長 JRに対し、白山

比咩神社を中心とする本

市独自の観光素材と体験

プログラムを提案してい

る。



宮岸 美苗 議員

Q 介護施設整備の事業者公募に
おける選定の透明性は

A 選考委員は事業者選考の
経験者をお願いしている

健康福祉部長 民間の客

観的・専門的知識を取り
入れるため、5名のうち
3名を外部からの委員と
して透明性確保に努めて
いる。

介護保険の改悪計画

質問 厚労省は要支援

1・2の人への訪問・通
所介護を予防給付から外
し市町村事業に移すとし
ているが、介護の質の低
下を懸念。これまで通り
の継続を国に求めるとと
もに、市の対応は。

健康福祉部長 見直しの

議論の行方を見極める
ことが重要と考える。現
在の方向で見直された場
合、国に対し、新しい地
域支援事業を安定的に実
施するためのガイドライ
ンの提供や、十分な財政
措置を要望していきたい。

指定管理者の選定

質問 ブラック企業の特

徴は大量採用・離職で

あることから、過去の採

用・離職者数など雇用状

況がわかるものを採点の

対象に。

総務部長 選定の際は、

労働法令の順守はもとよ

り、地元雇用にも努める

よう要請している。採

用・離職者数を採点対象

にすることは考

えていない。今

後は、選定基準

に労働法令義務

違反がないか確

認して選定した

い。

質問 応募条件

に雇用の継続の

明記を。

総務部長 雇用

の継続の義務付



経費削減一辺倒では文化の花は育たない



横山 隆也 議員

Q ウルト라마ラソンの経済効果は

宿泊やお土産・輸送などで
約1億円の効果を試算

A

費用の一部助成
を。

市長 定期点検

費用の助成は考えていない。機器更新にかかる費用について、平成26年度から一部助成を行っている。

合併浄化槽の
設置に補助を

質問 環境保全・公衆衛生

向上の観点から、下水道処理区域外に住宅を新築する場合、合併浄化槽の設置に補助することを検討しては。

市民生活部長 一部地域

を重点とした補助制度を見直し、全市域に拡大し、本市独自で合流ますから放流先までの管渠工度の早い時期に答えを出したい。



白山・白川郷ウルトラマラソン

ウルトラマラソン

質問 平成26年開催に向けての計画は。

市長 おもてなしやボランティアの支援、PR宣伝のさらなる充実を図る。

浄化槽の点検及び機器更新に市の助成を

質問 浄化槽維持管理のための定期点検・法定点検及び機器更新にかかる



石地 宜一 議員

Q 障害者の雇用に対する
部署設置を

A

就労相談の窓口を設置したい

質問 障害者雇用について、ハローワークの対応だけでなく、市として専門の部署を設けては。

市長 市福祉ふれあいセンター内に障害者の就労相談を受ける窓口を設置したい。

質問 障害者雇用について、ハローワークの対応だけでなく、市として専門の部署を設けては。

健康福祉部長 白山ビ
校は地域に支えられる存在になれるのか。

教育長 いじめアンケー

トを毎月1回実施し実態を把握している。いじめ問題対策チームを常設し、いじめ対応アドバイザーにより指導、助言を受け対応する。保護者や地域からの情報を収集して地域連携に努め、開かれた学校づくりに取り組んでいる。

公共事業

加賀海浜自転車道の整備活用

質問 北陸新幹線金沢開業を見据え、加賀海浜自転車道を整備し、サイ

クリングコース「白山ビバーコース」を活用して、白山手取川ジオパークの見どころを広く体験できるウルトラサイクリ



現在建設中の市福祉ふれあいセンター

いじめ防止対策

質問 教育現場はいじめの隠蔽体質から脱却できるのか。また、先生同士

総務部長 発注工事29

3件中137件が完成し、156件は年度内工期を設定し、進捗管理に努める。



JR西日本主催の金沢総合車両所一般公開



藤田 政樹 議員

Q 「鉄道のまち松任」としてイベント開催としては

A 特性を生かし観光資源としてまちおこしの起爆剤に

「鉄道のまち松任」としてのまちおこし

【質問】松任地域には全国に例のない、在来線の

車両所と新幹線の車両基地の両方が設置されている。多彩なイベントを同時に、この立地を観光資源として、松任のまちおこしに取り組んではどうか。

【観光推進部長】本市の車両基地は日本海側で唯一

の基地であり、魅力ある観光資源としてまちおこしの起爆剤としていきたい。

【質問】新幹線車両基地の名称が白山車両基地となれば、全国に白山市を知

らしめる絶好のチャンスと思うが、働きかけているか。

【市長】現在の（仮称）白山総合車両基地から（仮称）をとった形で営業名

称とするよう申し入れた。

障害者の支援

【質問】小・中学

校の特別支援員の不足を学校ボランティアで解

消できないか。

【教育長】大学生

あるいは教員OBなどのボラン

ティアの活用など、適切な支援体制づくりに努める。

【質問】聴覚障害者にとつて言語である手話を、小

学校の総合的な学習の中で教えてはどうか。

【教育長】市の健康福祉部に手話通訳士が2人いる。可能な範囲で学校に

出向き、学習に取り組める。

【質問】重度障害者グループホームへの支援に、本

市が補助金制度をつくり、行政の応援体制が整えば、周辺地域の重度障害者への支援の一步になるのでは。

【市長】事業者が適正な運

営を図っていたかどうか、財政支援を検討したい。



和歌山電鐵のたま電車。これなら乗りたい



山口 俊哉 議員

Q 北陸鉄道石川線の鶴来駅周辺に観光情報センターを

A 平成26年度から鶴来駅周辺に配置する

北陸鉄道石川線の利活用

【質問】金沢駅に到着した観光客に石川線に乗って

もらうため、どのように誘導するのか。デザイン

電車などを導入して石川線自体に付加価値を付ける白山観光連盟の提案について、どう考えているか。

【澤副市長】現在、計画を策定しており、その中で誘導方法を考えている。また、金沢市と締結した

観光連携協定を生かし、職員増を。

【市長】学齢期相談について、観光電車としてのユニークなデザイン

性の高いものも検討していきたい。

公民館職員の待遇改善

【質問】公民館主事も事務員も退職金制度に入っていない。退職金制度への加入を。

【教育部長】金沢市は、特定退職金制度に加入しているが、本市は今のところ、制度への加入は考えていない。地域への貢献に

に込める方法がないのか、今後研究をしていきたい。

発達相談センターの充実

【質問】4月に発足した発達相談センターだが、職員

の人数が少ない。目的に合った活動ができるようにしたい。

【市長】学齢期相談については、教育委員会と連携しながら臨床心理士1人で対応しているが、相談件数も多く困難な状況である。平成26年4月の市

福祉ふれあいセンターへの移転に際し、専任職員

の増員を含め、充実を図っていきたい。

【質問】本市の配置は石川県の平均以下となっている。各学校が希望する人数の配置を。

【教育部長】まず、障害の重い子どもに重点配置をし、比較的軽い場合は、10人に1人を目安に配置

している。ボランティアの活用も含めた中で、今後可能な限り確保を図って

いきたい。



安実 隆直 議員

Q 薬用植物の栽培による
新たな産業の創出を

A 耕作放棄地や旧スキー場跡地を
候補として調整

【質問】 国内での収穫量が少ない薬用植物の栽培によって、耕作放棄地の解消やスキー場跡地の利活用が考えられる。里山を保全し雇用を創出する産業を目指しては。

【産業部長】 白山ろく地域の新たな産業創出や地域の活性化として注目している。栽培用地のあつせんに

協力したいと考えており、耕作放棄地や旧スキー場跡地も候補に調整したい。



耕作放棄地を利用した
薬用植物の栽培

【質問】 事務改善案を職員

提案により募り、事務審査会で審査、実行する職員提案制度の推進状況は。
【総務部長】 今年度は9件と少ないが、職員自ら業務を見直し改善することは重要であり、提案数、実行数を増やすよう制度を見直したい。

女性職員の管理職登用

【質問】 男女共同参画都市

宣言には、女性職員の登用及び職域拡大とあるが、女性管理職登用の現状は。

【総務部長】 管理職登用試験の結果に基づき判断し

ており、男女分け隔てなく意欲があり、管理職としてふさわしい人物を積極的に登用したい。

まちづくり開発制度

【質問】 農村集落の白地農地の開発を認める制度の

課題と支援状況は。住民の合意形成、協議会設立等の制度を見直しては。
【市長】 制度の理解に向け、さらなる周知を図りたい。市専門職員を派遣し地域住民一体で計画に取り組んでいる。専門業者への委託も可能であり、住民の合意形成も柔軟に対応したい。

農業政策の大転換

【質問】 生産者には重大な

政策見直しであり、情報が不足している。随時、対応を協議できる体制を。日本型直接支払の財政負担は。

【市長】 市農業活性化協議会等を開催し情報を共有

する。直接支払制度は、財源負担が地方に及ばないよう全国市長会等を通じて申し入れている。



小川 義昭 議員

Q 新駅整備構想を早期に示し
市民への理解を

A 平成26年2月もしくは
3月に議会へ提示する

北陸新幹線(仮称)白山駅

【質問】 新幹線新駅及び周

辺整備構想が明確ではない。市長の描く写真真を早期に示し市民や議会に理解を求めることが責務である。

【市長】 コンサルタント会社に依頼しており、平成26年の2月もしくは3月に結果が出る。出来次第

報告できる。

【質問】 新駅構想に対する

市民の反響をどのように理解されているか。

【市長】 全てのことが100%ということはあり得ない。理解されるには情報発信が必要だが、時間も必要だ。極力時間を縮める努力をしたい。

【質問】 JR松任駅舎整備に100億円

を超える費用がかかったと誤解されているが。

【企画財政部長】

橋上駅舎と自由通路の整備費用は23億7千万円であり、市の実質負担額は2億1千万円と

なった。

都市計画マスタープランと中期計画

【質問】 道の駅と野球場の建設候補地は、都市計画

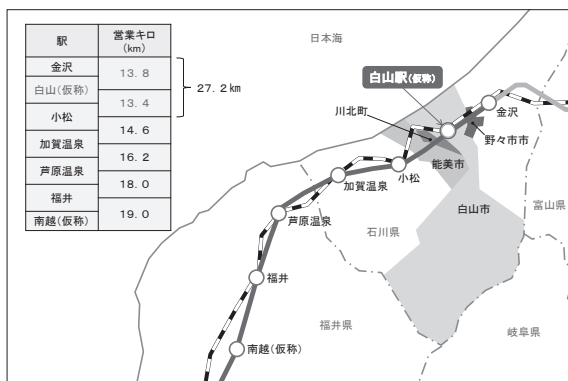
マスタープランに基づき選定したのか。

【市長】 都市計画マスタープランに明示されていないが整合性はとれている。野球場の都市計画決定は平成26年春に行いたい。

【質問】 平成26年度から平成30年度までの中期計画

の各種事業と都市計画マスタープランの整合性は確か。

【市長】 都市計画マスタープランのみが独り歩きするようなことはない。整合性は図られている。



北陸新幹線(仮称)白山駅 建設構想広域位置図

特集

「この人」

ボランティアは私にとっての キャッチボール

早坂 田恵子さん

市国際交流協会共生交流部会長
国際交流ボランティアグループ「モーニンググローリー松任」代表



早坂田恵子さん

早坂田恵子さんは、長年にわたり在住外国人の生活支援や相談などに取り組みれるとともに、本市の多文化共生社会の普及と国際交流の推進に尽力され、住みよい地域社会づくりに貢献されました。

このたび、その功績をたたえ、市民善行者表彰を受賞されました。

受賞にあたり、これまでの思い出に残るエピソードやご苦労されたことなどをお伺いしました。

○数あるボランティア活動の中で、国際交流の分野を選ばれたのは？

外国人が日本文化を体験するイベントのお手伝いを知人に依頼されたのがきっかけです。

最初は国際交流ボランティアとは知らずに手伝わせていただき、現在に至っています。

“いつの間にか”でしょうか。

○国際交流ボランティアが必要となった背景は？

平成2年頃から旧松任市に100人ほどの日系ペルー人が在住し始め、市内企業に勤めていました。

市では市内施設見学バスツアーを企画していましたが、参加者の中には、スペイン語しか話せない来日したばかりのペルー人やその子ども、国際結婚して間もないフィリピンの女性などがいました。

このツアーをきっかけに、国際交流ボランティアグループ「モーニンググローリー」がつけられました。

○「モーニンググローリー」発足当時の活動内容やご苦労されたことなどは？

まず言葉の問題がありました。自分たちで教科書をつくり、お金の勘定方法やカレンダーの見方など日本語の勉強をしました。

子どもたちには学校の勉強も教えていました。

最初、日本の学校に馴染めなかった子どもたちもいましたが、現在ではさまざまな国の子どもたちが言葉の壁を乗り越えて学校に通っています。

また、雑貨や寄附していただいた衣類等を販売して資金調達をしていました。



夏の恒例行事「多国籍バーベキュー」

○現在の主な活動は？

生活支援としては就職活動や病院・学校などへの付き添いなどです。大学生になった子どもから「モーニンググローリー」発足当時は車を所有する外国人はほとんどいませんでしたので、毎日のように走り回っていました。

交流活動では、従来は外国人だけを対象とした企画で一方的にこちら側からしてあげるという形でしたが、今ではお互いに助け合って何かをしましょうという方向に変わってきています。育児の意見交換をする子育てサロン、お互いの国の料理を教わる料理教室など、コミュニケーションを図りながら一緒に楽しめるようにしています。

夏のバーベキューや冬の雪遊びなどは毎年恒例

で、ベトナムやインドネシアの人たちは雪の中で転げ回っていました。

○在住外国人の方からはどのような相談？

20年前と違い近年は国際結婚も増えて、言葉の問題は少なくなりました。相談というよりも以前からつながりのある外国人から支援を依頼されることが多いです。

また、モーニンググローリーから巣立った国際結婚をしている先輩が、困っている人の支援をしてくれるようになりました。

とてもうれしいことです。

○思い出に残るエピソードは？また、長期に活動を続けてこられた秘訣は？

ペルーに帰った家族からは近況を知らせるメールが届きます。他県へ引っ越した家族からは、モーニンググローリーのようなボランティア団体が見つからないなどの連絡があり、関係機関に問い合わせをすることもあります。

あるフィリピン人の女性は方言も使う2児の母親になっています。長男は成人式に家まで晴れ姿を見せに来てくれましたし、就職が決まったときにはうれしそうに報告してくれました。入学式などでは幾度となく学校に行きました。

行政ではなし得ない民間ボランティアの大切さが改めてわかりました。

しかし、これだけ長い付き合いをしていますが、入ってはいけない領域があり、外国人だからと言ってこちらから無神経に踏み込むことはタブーです。ボランティアは決して上から目線ではないけません。常に同じ目線に立って接するように心がけてきました。

「キャッチボール」のようですね。

また、「家族が第一、ボランティアはその次」

が基本であつたはずですが、当時はほとんどボランティアで外出していました。そんな妻・母親に対して文句ひとつ言わずに応援してくれた家族のおかげで今まで活動を続けてこられました。

○在住外国人の方が安心して快適に暮らしていくために、さらに何が必要？

身近な地域（町内会）の皆さんの外国人へのバリアフリーが一番大切だと思います。外国人だからといって敬遠することなく、接したり声をかけていただくことがよりよい地域づくりにつながるのではないのでしょうか。

ぜひ皆さんにも国際交流サロンに足を運んでいただき、外国人を身近に感じて交流をしていただきたいと思います。



インタビューを通じて……

早坂さんは、特別なことは何もしていませんよと謙遜されていましたが、外国人からの相談には親身になって考え、問題解決のためすばやく行動される頼れる存在でした。

後進の育成を視野に入れながら活動を続けていきたいと熱く語ってくださいました。今後のご活躍に期待いたします。

（聞き手 宮岸美苗委員）

私は

傍聴しました

本会議一般質問を傍聴した方々から
ご意見をいただきました



美しい海岸線を

山下 一夫さん(石立町)

一問一答の一般質問では、各議員においては地元の代表として、地元中心の質問をされており当然のことと思います。しかし、白山市全体を思って、バランスよく考えた上での質問であってほしいものです。

白山市の海岸線のごみの多いことを無視されていませんか。年に1度くらいの清掃では追いつきません。繰り返し漂着する粗大ごみ等にはたちごっこかもしれません。

美しい白山市の海岸線を目指して対策を考えていただきたいと思います。



河内に住んで

早川 博子さん(河内町きりの里)

私は13年前、山野草の庭を造りたく金沢から移住し、手取の川霧や四季の温度差で山野草を咲かせています。昔からここに住む人たちは、白山は宝や、白山のおかげで災害からも守られている、と言われます。

先日、市議会で地区の新議員の一般質問を傍聴しましたが、市側の通り一遍の答弁にっかりでした。

昨秋、白山ろく文化祭が吉野谷支所3階であり大勢の人でにぎわっていましたが、3階のトイレが壊れていて2階でとの張り紙がありました。どうして修理されないのでしょうか。洗面トイレは生活の基本です。過疎とはこんな待遇を受けるのですか。

どうぞ、市民生活の隅々まで目をみはってほしいです。



身近な議会に

林 勝洋さん(長島町)

何年ぶりかで本会議の一般質問を傍聴しました。やはり議場は何かきっかけがないと行きにくい場所だと思います。また、日程的に困難なことも一因です。

そこで、年に1度くらいは、本会議を市民が傍聴しやすい日程で開催していただければと思います。議員や職員の方々には大変なことと思いますが、少しでも多くの市民が市政や議会に関心を持っていただくためには必要かと思います。

今後も時間をつくり傍聴に行きたいと思っています。

皆さんもぜひ生の本会議を傍聴しては。



お待ちして
います！

本会議当日

市役所7階で受け付けていますので
お気軽にお越しください

議 会 傍 聴

- 3月 4日(火) 10:00～ 提案説明
- 3月12日(水) 10:00～ 一般質問
- 3月13日(木) 10:00～ 一般質問
- 3月24日(月) 15:00～ 表決

■広報広聴委員会

委員長：藤田 政樹 副委員長：宮岸 美苗

委員：山口 俊哉、永井 徹史、石地 宜一、小川 義昭、寺越 和洋、吉田 郁夫